

2017年4月17日

“母の日”に最もふさわしい贈り物は「胡蝶蘭」 洋蘭の目利きによる、傑作のラインナップが登場 ～胡蝶蘭マスター達が“翌年も花を咲かせるコツ”をWEBサイトで新公開～

第一園芸株式会社

三井不動産グループの第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：田中浩）は、2017年5月14日（日）の母の日にふさわしい、当社厳選の「胡蝶蘭」をラインナップいたしました。100年以上前、当時未知の花だった「胡蝶蘭」に着目し、ともに歴史を歩んだ当社が“母の日の贈り物の定番”とするべく2017年に新たに提案します。

<目利きが選び抜いた傑作胡蝶蘭、花の審査会の受賞品種も。>

当社が長年に渡る胡蝶蘭との関わりで培った“目利き力”から、2017年母の日のために選び抜いた傑作の胡蝶蘭をラインナップしました。女性スタッフ厳選のニュアンスカラーの花や、「いい花の新基準。」ジャパンフラワーセレクションの審査会で選ばれた受賞品種、胡蝶蘭がアクセントになったアレンジメントや胡蝶蘭の珍しいブリザーブドフラワーなど、母の日の贈り物に相応しい品揃えです。



<ビジネス贈答品だけではない！おしゃれなインテリアとして楽しめる胡蝶蘭>

胡蝶蘭の花言葉は「幸せがとんでくる」。海外ではLove（愛）、Beauty（美）、Beautiful lady（美しい女性）などの意味を持っており、そのエレガントな姿はインテリアとしても親しまれています。日本ではビジネス贈答用のイメージが強い「胡蝶蘭」ですが、当社では、花のカラーや鉢のデザインにこだわったり、小さな鉢をテーブルに飾ったりすることで、インテリアとして楽しんでいただける胡蝶蘭を用意しました。また室内で鑑賞できる貴重な花鉢として、長く目に触れ楽しんでいただけるギフトの提案をしています。



<はじまりは19世紀から。胡蝶蘭の歴史は第一園芸の歴史>

当社の前身である「三井農園」は、1898年から「洋蘭」の栽培と販売に取り組んでおり、皇室への献上や三井家の装飾などにも活用されてきました。日本の蘭業界の発展に大きな役割を果たした当社は1914年以降、品種改良にも力をいれ、当時は「洋蘭といえば三井農園」と呼ばれるほど多くの品種を作出してきました。戦中、花き類の栽培が困難な時代にも、洋蘭の保存や栽培を継続、1952年には、洋蘭の株の輸入を開始しています。



<支柱に茎を沿わせて曲げるスタイルを考案し、人気博す！>

1960年頃まで、それまで市場に出ていた胡蝶蘭は素焼きの鉢に1本ずつ植えられた素朴なものでした。当社は胡蝶蘭茎を鉄線に沿わせて曲げる仕立て方を考案、さらに複数本の寄せ植えにしました。茎を曲げることで胡蝶蘭特有の平面的な花が鑑賞しやすくなり、寄せ植えにすることでさらに華やかに美しく魅せることができたことで、人気を博しはじめたのです。現在では一般的なスタイルも、このような試行錯誤の中から生まれました。



<1980年以降、有名人のウエディングフラワーとしてブーム到来！>

1980年代には、有名人のウエディングブーケや装飾花に多用されメディアで取り上げられるとブームとなり、一般化していきました。同じ頃、胡蝶蘭の開花周期も判明、年間を通

して生産可能となり、量産化が進みました。また胡蝶蘭は長持ちすることから、贈答用としての人気も高まり現在に至ります。

<来年も花を咲かせる育て方は？胡蝶蘭を一年中楽しむコツを、胡蝶蘭マスター達がレポートしながら紹介>

多年性である「胡蝶蘭」ですが、2年目に花を咲かせられない、という多くのお客様の声に応え、当社の「胡蝶蘭」を愛するスタッフによる「胡蝶蘭」を翌年も花を咲かせるコツを、WEB サイトの特設ページで初公開します。難しそうと思われる育て方も、置く場所や水やりなど、ちょっとしたコツをつかむことで簡単に育てることができます。また、母の日から「胡蝶蘭」を育てる方のために、同じ生育のタイミングに、胡蝶蘭育て方日記「そだレポ」を公開します。



● 胡蝶蘭特設ページ URL: http://www.daiichi-engei.co.jp/PC_LP/index.jsp

● 「そだレポ」 URL: 5月中旬頃公開予定

<「胡蝶蘭」ラインナップ (全8アイテム、税込み)>

オンラインショップ母の日特設ページ URL: http://www.daiichi-engei.co.jp/PC_LP/index.jsp

● **ハワイアンマーメイド 19,440 円** : 星のようなシルエットの花型とトロピカルなピンク×白い縁取りが華やか。白い胡蝶蘭とは一味違う、チャーミングな胡蝶蘭。

● **アレンジメント「ラ・メル」 10,800 円** : パウダリーカラーの様々な花を集めた贅沢なアレンジメント。「幸せが飛んでくる」ような、胡蝶蘭がアクセントに。

● **プリザーブドフラワー「ミルフルール」 10,800 円** : カーネーション、バラ、アジサイ、そしてプリザーブドフラワーとしては珍しい胡蝶蘭をオリジナルBOXに。

● **アマビリス 5,400 円** : “愛らしい”という意味の名を持つアマビリス。きりりと清楚で可憐な正統派胡蝶蘭。

● **マザーチーク 10,800 円** : まるで、ほお紅のような女性好みのヌーディーなニュアンスカラー。ベストマッチのオリジナル鉢に入れて。

● **オレンジマジック 5,400 円** : ピンク～オレンジのミックスカラーのキュートな花と、置く場所を選ばないコンパクトさが魅力。

● **はるかぜ 10,800 円** : ピンク～白の柔らかなグラデーションは、ため息がでるような美しさ。

● **あかね 16,200 円** : パイヤーがひと目ぼれ。まさにあかね色の珍しい胡蝶蘭をスタイリッシュなバスケットに入れて。



■ 第一園芸株式会社 概要

所在地：東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 東神ビル 6 号館

代表者：代表取締役社長 田中浩

創業：1898 年（設立 1951 年）

資本金：4 億 8 千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

HP: <http://www.daiichi-engei.jp/>

店舗：帝国ホテルプラザ店、伊勢丹新宿店、三越銀座店、三越日本橋店、田園調布店、東京倶楽部ビル店、慈恵医大病院店、ゲートシティ大崎店、日本橋室町店、伊勢丹丹中店、ブルーミン ラゾーナ川崎店、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル店、横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ店、伊勢丹松戸店、ANA クラウンプラザホテル金沢店、ホテル日航金沢店、ホテル日航姫路店（2017 年 4 月現在、全 17 店舗）